

実用英語演習

Practical English

薬：K2-23221MY、生命：K2-23221MS

素養科目 1～4 年／後期 1 単位 自由選択科目

科目責任者 林 弘美(英語・英語学研究室)

■教育目的

薬学に関する専門的な英語とは異なる、企業等で求められる実用的な英語を身に着けることを目的とします。基本として授業は TOEIC 対策のテキストに従って進めていきますが、授業の中で基本的英文法やビジネスメールの書き方の解説を適宜行い、英語そのものの基礎力および、ビジネス英語の基本的ルールを学習していきます。

また、授業では TOEIC 形式のミニテストを毎回行います。平常点の範囲となりますが、授業中に集中して演習に取り組む時間をつくることで、メリハリのある時間の使い方を身に着けることを目指します。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標

- ・社会や企業で求められる「実用英語」の実態を認識する。(知識・技能・態度)
- ・演習形式を通じて自分の得意、不得意分野を確認し、自分に適切な学習方法を知る。(知識・技能・態度)
- ・数多くの問題に触れ、TOEIC ® L&R テストで 600 点程度を獲得するための語彙力と英語力を身につける。(知識・技能・態度)

■準備学習（予習・復習）

予習：Vocabulary に目を通し、必要に応じて辞書等で意味や読みを確認する(30 分以上)。

復習：前回範囲の演習問題を見直して、確実に理解する(30 分以上)。前回範囲の Vocabulary を見直し、単語テストに備える(30 分以上)。

■授業形態

グループワーク、双方向型授業、講義

■授業内容

- ・授業の初めに前回範囲の Vocabulary のテストを行う。
- ・下記テキストを用い、問題演習とそれに対する解説を行う。
- ・授業内で英文法の解説、簡単なビジネスメール、文章の作成方法の解説を行い、習得する。

■授業分担者

関野 佳苗(非常勤講師)

■課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

- ・テキストの練習問題に取り組むことで理解度を確認し、解説等によりフィードバックを行う。
- ・授業に対する参加度等の平常点(40 %)、期末試験(60 %)で総合的に評価する。

■教科書

Score Booster for the TOEIC: Intermediate, 金星堂